

児童発達支援センター  
済生会なでしこ園  
支援プログラム



作成年月日 2026年3月13日



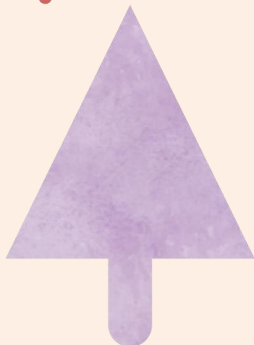
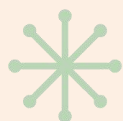
# 児童発達支援センター 済生会 なでしこ園

## 理 念

一人ひとりの持てる力を引き出し、  
育み、生きていく力の基礎作りをします

## 支援方針

1. 見通しの立った自立的な生活を支援します
2. 苦手さや過敏さへの配慮をします
3. 共感をもって肯定的な関わりをします
4. 園と保護者が車の両輪となった子育てを目指します



# 目次

1

基本情報

3

支援時間  
支援内容

5

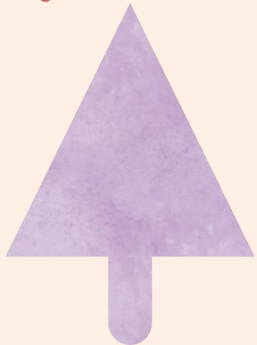
職員の質の向上  
に向けた取り組み

2

支援形態

4

活動内容  
(5領域)



# 1. 基本情報

## 事業内容

1. 児童発達支援
2. 保育所等訪問支援

## 営業時間

8:20~17:20

## 通園方法

・基本的には保護者の送迎  
~なでしこ園では、登降園時の保護者様との情報共有を大切にしております~

※送迎車の利用は、毎日通園クラスのみ。  
南区・西区以外から通園の場合・保護者の方の送迎手段がない場合。若しくは特別な事情がある場合とさせていただいております。上記条件でご利用の際も、片道どちらかのご家族の送迎をお願いしております。

## 昼食

- ・給食あり
- ・月1回お弁当の日あり  
(毎日通園クラスのみ)

※親子通園、併行通園は  
昼食なし

## 行事等

・季節の行事 ・誕生会 ・オータムパーティー(秋の親子行事) ・卒園式

## その他

- ・同法人認定こども園との交流保育
- ・地域住民との交流
- ・保護者勉強会
- ・保護者サークル活動
- ・アレルギー対応(医師の診断書が必要 要相談)



## 2. 支援形態

0～3歳までの  
はじめて発達支援を  
受けられる方



親子通園クラス



カンガルー

3歳からの  
毎日通園希望の方



毎日通園クラス



うさぎ



ぱんだ

保育園等  
に通園中の方



併行通園クラス



こあら

### 3. 各クラスの 支援時間と 支援内容



#### 親子通園クラス

かんがるー

8:20	
9:30	登園 親子遊び
9:50	朝のあつまり・主活動・ 個別支援
10:45	保護者フィードバック
11:05	帰りのあつまり
11:15	降園

17:20



#### 毎日通園クラス

うさぎ ぱんだ

8:20	
9:30	登園
10:00	自由遊び あつまり・主活動・ 個別支援
	自由遊び
12:00	給食
12:40	午後の活動・個別支援 自由遊び

14:00 降園

17:20



#### 併行通園クラス

こあら

8:20	
14:10	登園
14:15	個別支援・自由遊び
14:55	活動・個別支援・おやつ
15:55	あつまり
16:10	降園
17:20	



かんがるー

# 親子通園クラス

親子通園クラス かんがるー教室は、  
はじめて発達支援を受けるこども達とご家族への支援の場  
です。発達支援のスタートに大切な、  
「こども達の行動を肯定的にみつめていく視点」をご家族  
と共有しながら、発達の基礎づくりを行っていきます。

## ● 大切にしていること ●

- ・ こどもたちやご家族の不安や緊張を受け止めます
- ・ 和やかで柔らかな時間と空間づくりを行います
- ・ こどもたちのありのままの姿を大切に関わります
- ・ こどもたちの「強み」や「その子らしさ」をご家族と共に共有します
- ・ こどもたちの「これから」をご家族とともに考えます

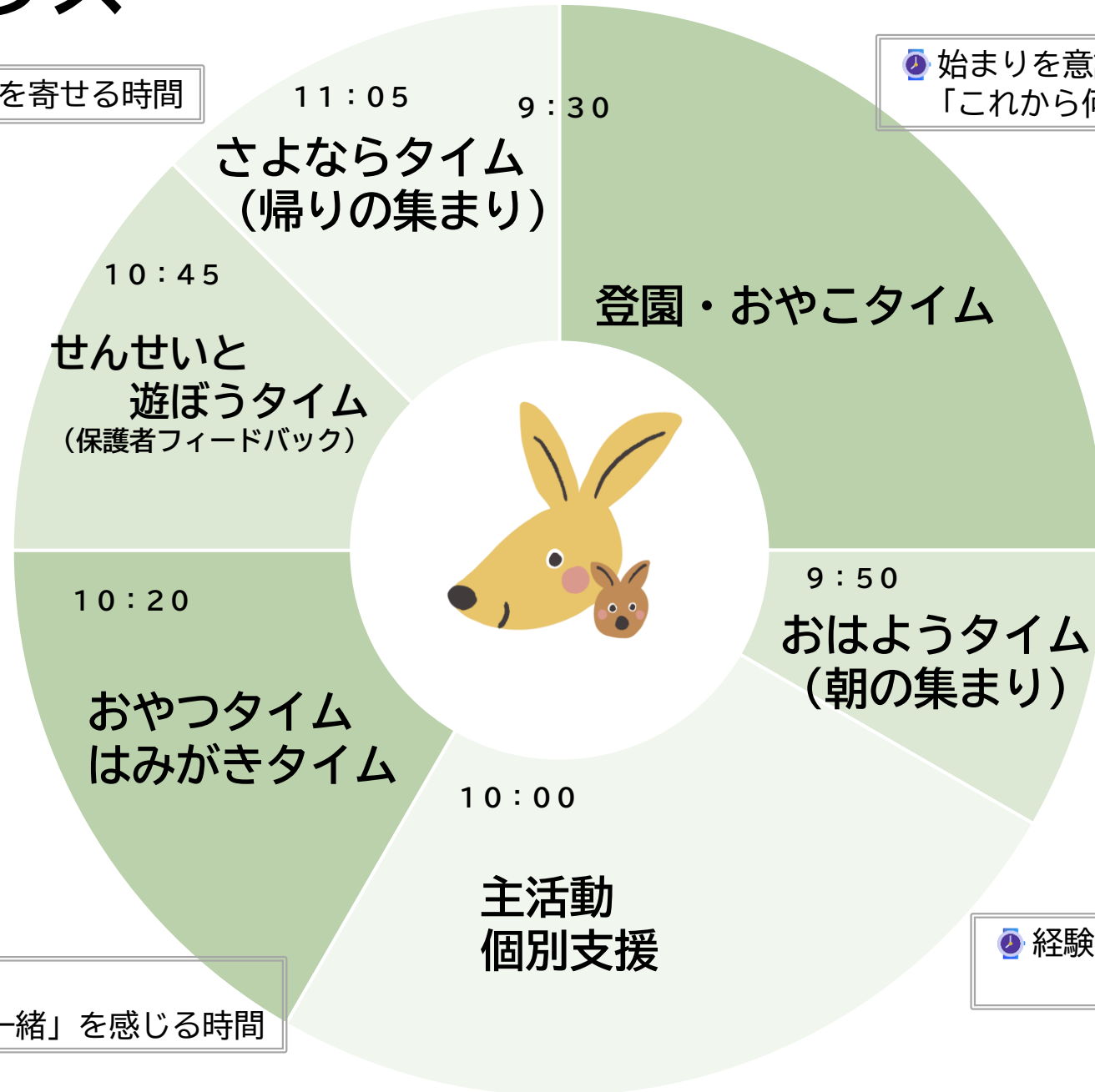
8:20	
9:30	登園
9:50	親子遊び 朝のあつまり・主活動・個別支援
10:45	保護者フィードバック
11:05	帰りのあつまり
11:15	降園

17:20

# 親子通園クラス

🕒 終わりを意識し、次回に期待を寄せる時間

🕒 始まりを意識する時間、「これから何があるかな!？」を期待する時間



🕒 おかあさんと  
離れる練習をする時間

🕒 お友達とおやつを食べながら  
生活の流れや、「みんなと一緒に」を感じる時間

🕒 経験を積み重ね、  
「楽しい」を感じる時間



うさぎ ぱんだ

# 毎日通園クラス

毎日通園クラス うさぎ組・ぱんだ組は、  
なでしこ園に、毎日通園するこども達とご家族への支援の場  
です。こども達の行動の裏にある思いや強みを見出し、その  
子らしく成長することを願いながらサポートを行います。  
就学後や将来についてもご家族とともに考えていきます。

## ● 大切にしていること ●

- ・ 「こども」としての楽しみや経験を保障します
- ・ 一人ひとりに合わせた環境や生活の流れを考えます
- ・ 家庭に近い生活の流れを作り、ご家族と共に課題を共有します
- ・ ご家族同士の繋がりを形成します
- ・ こどもにとって、家族にとってのウェルビーイングを追求します

8:20	
9:30	登園 自由遊び
10:00	あつまり・主活動・ 個別支援 自由遊び
12:00	給食
12:40	午後の活動・個別支援 自由遊び
14:00	降園
17:20	

# 毎日通園クラス

🕒 始まりを意識する時間、  
「これから何があるかな!？」を期待する時間

9:30 登園・シール貼り・荷物片付け

9:40 スケジュール確認・ワーク  
自由あそび

10:00  
朝の集まり

🕒 経験を積み重ね、  
「楽しい」を感じる時間

10:20  
今日の活動  
季節の行事

11:10  
個別課題・自由あそび

🕒 一人ひとりの課題に取り組む時間  
自由に遊ぶ時間

12:00  
給食・はみがき  
着替え

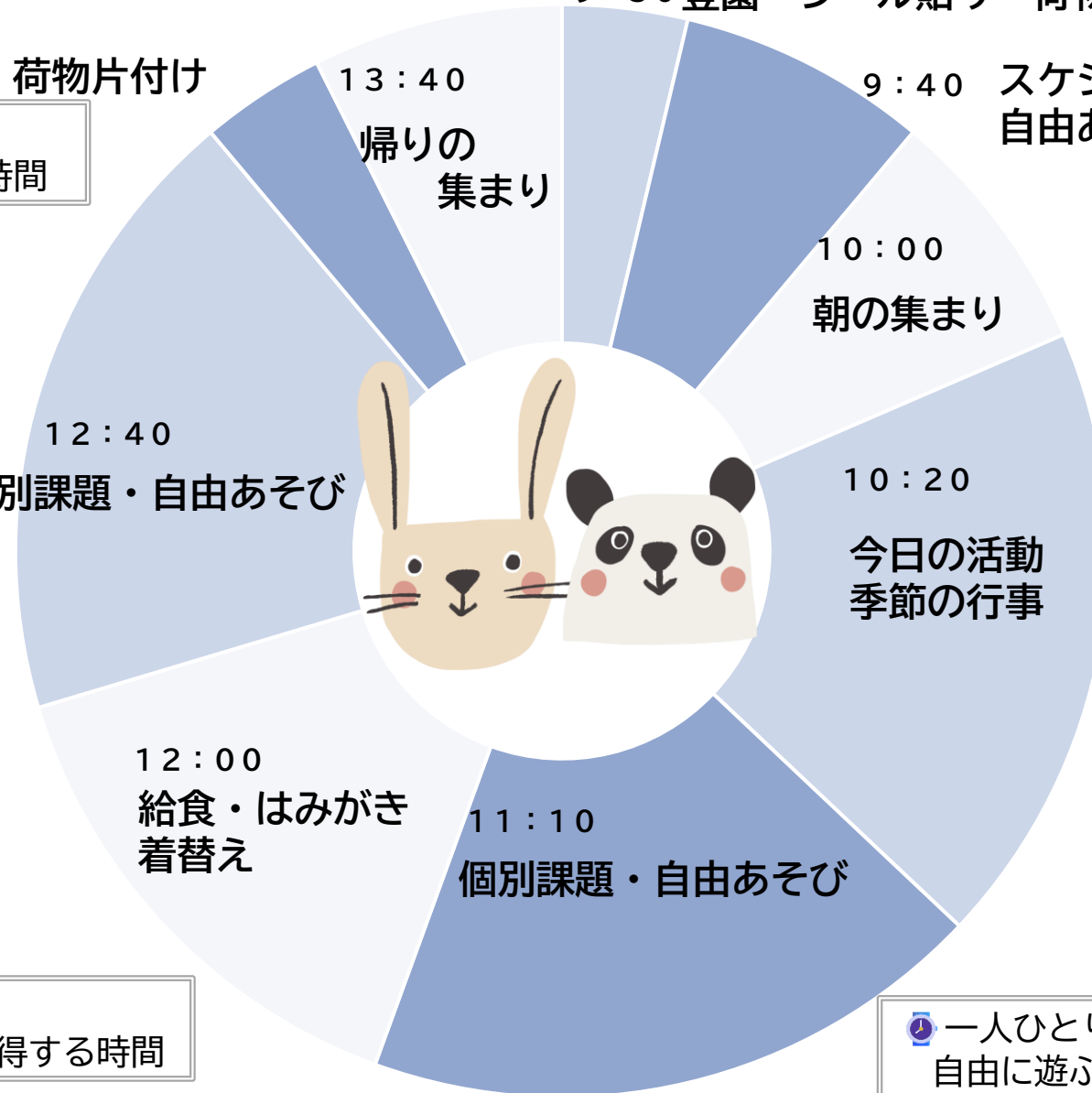
12:40  
個別課題・自由あそび

13:30  
スケジュール確認・荷物片付け

🕒 終わりを意識し、  
明日に期待を寄せる時間

13:40  
帰りの  
集まり

🕒 おいしいごはんできパワーアップ  
生活の流れを理解し、繰り返し習得する時間





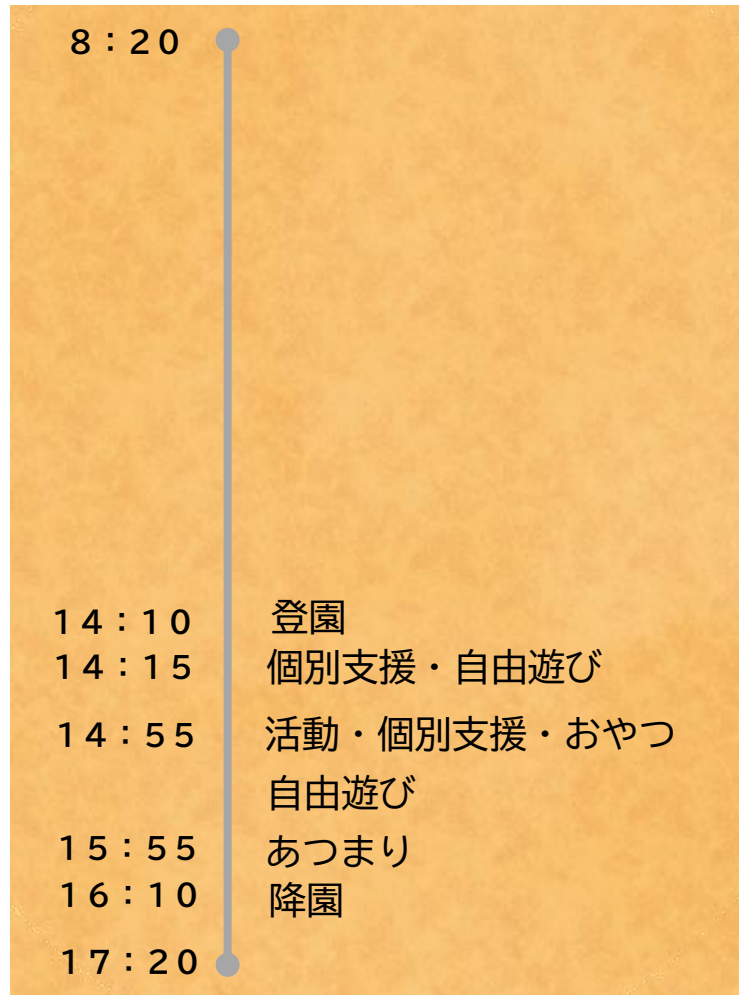
こあら

# 併行通園クラス

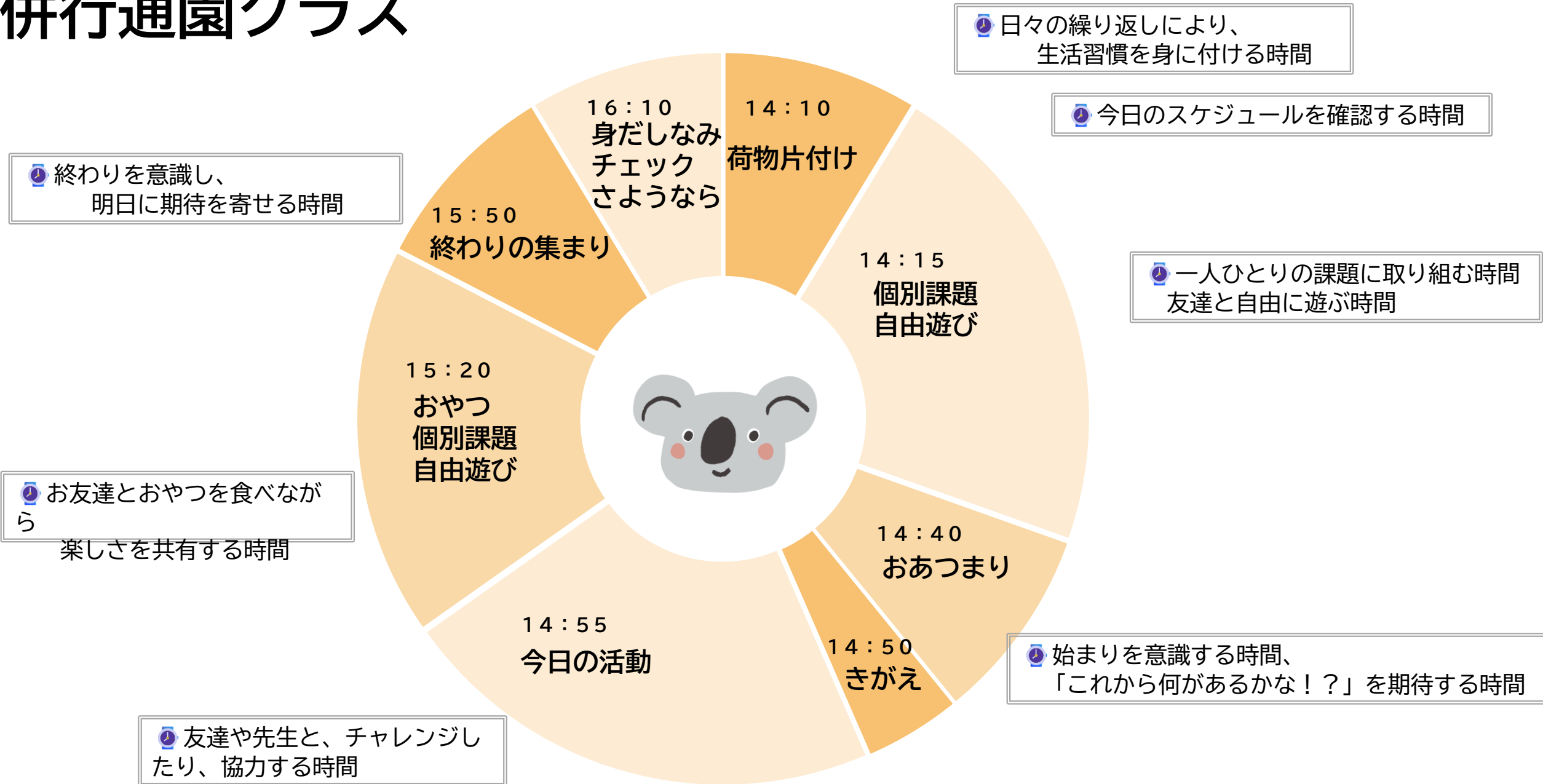
こあらグループは、こども園や保育園などに通園しながら、週に数回の併行通園することども達の支援の場です。集団生活で補えない個別の課題に関して、環境調整や一人ひとりにあった関わり等のサポートを行いながら、小さな集団での成功体験を積めるよう、こども達の持てる力を引き出していきます。

## 大切にしていること

- ・子育て機関との情報共有を行います
- ・子育て機関でのこども達のチャレンジや葛藤を受け止めます
- ・こども達らしさや強みを引き出す関わりをします
- ・「やってみよう」を引き出し、挑戦する機会を増やします
- ・大好きな友達との活動の中で、仲間づくりを促します



# 併行通園クラス



# 家族支援

## わたしたちのおもい

お父さん、お母さん、なでしこ園を選んでくださり、そして、毎日こどもたちを送り出してくださってありがとうございます。こども達の成長をご家族とともに見守らせていただくこと・・・小さなことかもしれませんが、それが一番うれしい事なのです。

### 支援内容

- ・日々の情報共有
- ・ご家族の心理的ケア
- ・面談及び相談日
- ・家庭訪問
- ・特性理解と家庭支援におけるアドバイス



### 家族支援プログラム

- ・保護者がこどもの理解を深めるプログラム
- ・保護者が安心感と信頼感を抱くためのプログラム
- ・保護者が孤独感を軽減するためのプログラム
- ・保護者が自己肯定感を高めるプログラム

# 地域支援・地域連携

## わたしたちのおもい

こどもたちのこと、そのご家族のことを、地域の皆さんに知ってほしい。小さな歩みや、思いに寄り添う応援団探したい・・・そんな思いを地域に繋いでいきたいと思っています。

### 支援内容

民生委員・児童委員向け研修実施(障害児)  
民生委員・児童委員によるボランティア受け入れ  
地域住民・ボランティアの行事招待  
保育所等訪問支援の実施  
子育て機関への後方支援実施  
※熊本市児童発達支援センター機能強化事業受託  
※障害児等療育支援事業受託



### 連携先

熊本市障がい者相談支援センター  
校区自治会・民生委員・児童委員  
南区内 保育園等の子育て機関 各学校

# 移行支援

## わたしたちのおもい

こどもがこどもらしく過ごせる時間と場所を探したい。様々な葛藤も不安もここでは、どんなことでもお話くださいね。ご家族が、大きくなりゆく我が子の成長を楽しみして下さること・・・それがわたしたちの願いです。

### 支援内容

- ・インクルージョンの考え方に基づいたこどもの育ちについての検討
- ・同法人保育園との遊びや活動設定
- ・移行のタイミングや移行先の検討
- ・保育所等や小学校見学同行
- ・保育所や小学校への特性や支援方法などの説明
- ・就学や将来に関する家族向け学習会の開催



### 関係機関

- ・保育所等の子育て機関
- ・小学校
- ・放課後等デイサービス
- ・熊本市
- ・相談支援専門員

## 4. 活動内容

別紙

- ・年間支援プログラム
- ・5領域に沿った乳幼児期の生活習慣と遊び



# なでしこ園は5領域に沿った総合的な支援を提供します

健康  
・  
生活

- ・身体測定、フッ素塗布、検温の実施
- ・登降園、給食や遊びなどの生活リズムの確立
- ・手洗い、着替えなどの生活習慣の獲得 ・季節や気候に応じた遊びの提供

- ・発達に合わせた生活動作（食事、着替え等）と遊び（音楽、制作、運動）の獲得
- ・個々の感覚に応じた環境の設定 ・感覚ニーズを満たす遊びの提供
- ・苦手な感覚の軽減のための個別支援
- ・園庭やホールでのダイナミックな運動

運動  
・  
感覚

認知  
・  
行動

- ・見える形で分かりやすい空間づくり
- ・見通しのための支援（言葉や道具、写真の提示）
- ・興味、関心に合わせて遊びの提供 ・手伝いや当番など役割設定
- ・動機づけと称賛 ・発達に合わせた認知課題への取り組み

- ・見る形で分かりやすい場面設定（分かる言葉）
- ・伝える意志（言葉、視線、仕草、行動）への応答
- ・遊びの経験の場と選択肢の提供 ・代替コミュニケーションの活用

言語・  
コミュニケ  
ーション

人間関係  
・  
社会性

- ・仲間づくり、信頼関係の構築に向けた取り組み
- ・個々の興味の共有や共感的支援
- ・支援者や友達との遊びの展開 ・新しい場面への適応
- ・ルールのある遊びや活動の設定



# 5. 職員の質の向上:研修関係等

研修形態	内容	獲得される支援技術・意識等
理念・支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼時の復唱</li> <li>・年度初めの理念/支援方針の勉強会</li> </ul>	理念/支援方針の理解と浸透 権利擁護
外部研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉職員キャリアパス対応生涯研修</li> <li>・人材育成・資質向上・組織強化</li> <li>・自閉症の理解(学習スタイル、構造化)</li> <li>・TEACCH・PECS・CARE・アセスメント</li> </ul>	キャリア形成 リーダー力の獲得(チームマネジメント) リスクマネジメント感覚の獲得 専門的支援技術の獲得 特性理解による支援力の獲得
内部研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念/支援方針 ・人権 ・虐待防止 ・個人情報保護</li> <li>・苦情解決 ・食中毒 ・救急法 ・感染症 ・接遇</li> <li>・ファシリテーション ・保育 ・音楽</li> <li>・ソーシャルワーク ・コミュニケーション</li> </ul>	施設運営や権利擁護、安全対策の理解 社会人としてのマナー獲得 連携協働意識 特性理解と支援力の獲得
保育研修	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども園実習</li> <li>・教育・保育要領研修</li> </ul>	子どもの育ちの理解 子ども園における環境理解と生活課題の把握 「保育の5領域」と「発達支援の5領域」の理解
外部施設見学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育施設</li> <li>・児童発達支援 ・放課後等デイサービス</li> <li>・障害者支援施設</li> </ul>	子どもの生活の理解 他機関の支援見学による、本園支援の再考 ライフステージに応じた支援の理解 ケアマネジメント視点の獲得

# 職員の質の向上：人材育成の仕組み

実践場面	内容	獲得される支援技術・意識など
実習指導	<ul style="list-style-type: none"><li>・実習受け入れの意義を学ぶ</li><li>・職員による実習生向け研修</li></ul>	実習受け入れの理解による後進育成の理解 実習指導意識の醸成 実習生向け研修資料作成による、支援力の獲得
<ul style="list-style-type: none"><li>・各種会議</li><li>・研修</li><li>・事例検討会</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・朝礼・夕礼の司会</li><li>・1分間スピーチ</li><li>・テーマ別研修</li><li>・各研修における事例発表</li></ul>	対話力向上 資格技術等を活かした、研究実践力の獲得 PowerPoint資料の作成と発表技術の獲得 地域事業所に対するスーパーバイズコンサルテーション技術の獲得 報告技術の獲得 多角的視点の獲得 傾聴と共感力の獲得(組織内心理的安全性の確立) 支援者間の協働意識の獲得
<ul style="list-style-type: none"><li>・日常業務</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・チューター制度</li><li>・階層別研修</li></ul>	困難事例への対応 支援方法の獲得(支援力向上・支援進捗状況共有)
<ul style="list-style-type: none"><li>・リーダー会議</li><li>・リーダー研修</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・リーダーシップの発揮</li></ul>	クラスの意見集約 報告・まとめの技術獲得 リーダー同志の連携による協働力の獲得 自己理解や内省による、課題解決力の獲得
<ul style="list-style-type: none"><li>・研修参加</li><li>・研修運営</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・他機関との連携を意識した学びやマネジメント</li></ul>	事例提供(話題提供)の機会による支援力及び発信力の獲得 外部機関との連携による、メゾ、マクロ視点の獲得